



新年のご挨拶

理事長 江藤茂

明けましておめでとうございます。

去年は地震に始まり、地震でくれた一年でした。天変地異の恐ろしさをまざまざと見せつけられました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。今年は多くを望まず、明るい一年になって欲しいというのが一番の願いです。

去年は当法人主催の子ども大会も地震の為、イベント会場が確保できず4月と7月の大会を中止せざるを得ませんでした。本年度も囲碁を通して子ども達への普及と健全育成に全力を尽くす所存です。今年も昨年同様倍旧の支援協力をいただきますようお願い申し上げます。

RKKカルチャーセンター子ども囲碁教室

囲碁講師 藤森常生

明けましておめでとうございます。

今年も、さらに熊本子ども囲碁普及会が発展しますようお願いしております。当教室は、少ない人数ですが、それだけ皆んな仲良く頑張っております。

去年の地震で、家屋の被害を受けた子どもが何人か居ましたが、今では元気な姿を見せております。

なお、当教室は、他の教室と比べ対局する回数が少ないので、RKKカルチャーセンターだけでなく、近くの長嶺コミセンでも対局〈土曜、午前中〉できるようにしております。

今年、日曜の午前中でしたら、自宅〈講師〉でも対局出来るように考えております。電話で確認をとって下さい。囲碁が大好きな子ども達！今年も楽しく、棋力向上を目指してがんばろう。



一新子ども囲碁教室

会長 毛利秀士

新年おめでとうございます

一新子ども囲碁教室の社務所も甚大な地震被害を受けていますが、復興元年の気持ちで幼稚園の年中さんから小学6年生まで、子どもたちが元気に通って、楽しく切磋琢磨して成長していく教室運営を目指していきたいと思っています。本年もよろしくお願い致します。

教室を引き継いで1年。尾ノ上コミュニティセンター子ども囲碁教室には、現在24名が在籍しています。高校、中学生はそれぞれ1名、あとは小学生です。子どもたちの過半数は15級以下で、にぎやかで超短時間の「石取り合戦」が展開されています。

この教室は、田中信夫先生が立ち上げられ、今年で9年。私たちは昨年、引き継ぎをしました。低段の2人ですのゆ巡したのですが、先生の「強い子を目指すのではなく、碁は楽しいと思う子を」と方向を教えていただいて、教室を続けています。

この間、特に気付かされたことを書いてみます。子ども同志の対局では？と思うことが多いのですが、子どもたちなりの言葉のやりとりを通じて、教え、学び合いをしているのであり、成長しているのだと思うようになりました。



ました。そして、私たちが心がけるべきは、「あいさつ（作法）はきちんと」「組合せをうまくつくる」「口を出さない（教えたがらない）」ことだと思っています。

縁あって（古い言い方ですが）囲碁の世界の入り口に集まってくれた子どもたちです。しっかり今を楽しんでもらって、それが一生の楽しみにつながるように接することが教室のあり方かなと考えています。

（写真：熱心に居残って碁盤に向かう子どもたち）

おや子囲碁交流会

坂本新吾

明けましておめでとうございます。

昨年は熊本地震が起こりまして皆さん大変な年だったかと思います。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私が主宰しています、和太鼓教室おんがくの森、おやこ囲碁交流会、共に拠点として使わせていただいていた熊本市西区の蓮台寺は地盤沈下の非常に酷かった所で、修復に二年はかかるといわれています。蓮台寺は平安時代に檜垣姫と言うお姫様が過ごされた所でもあり、囲碁を打たれていたと言われている囲碁にも縁の深い由緒あるお寺です。

個人的にですが、お寺への支援を呼びかけた所、熊本子ども囲碁普及会の方を始め、全国の方からご支援を頂きました。引っ越して行った生徒が通っています、神奈川県囲碁協会からも募金をいただきました。その甲斐があって30万円近くの支援金をお寺にお渡しする事が出来ました。この場を借りてお礼を申し上げます。

それから避難中の話ですが、数週間の避難生活で、避難所に碁石と碁盤を持ち込みまして、周りの子供たちに囲碁を教えていました。余震も続く中でしたが、考える事で怖さを忘れて、混乱した心を考える方向へ導いたり、素敵な効果がありました。電気機器の充電も制限される中、とても重宝しましたよ。

すると、別の避難所にいる教室の生徒も囲碁道具持ち込んで避難所で周りに教えてくれていたそうです。避難生活終了後には益城町の避難所にも出張囲碁教室に行く事が出来ました。

こういう事例を踏まえてこれから災害時における囲碁の効果なども日本棋院や囲碁雑誌、番組辺りが発信してくれると良いですね。



現在はさくら通り教室、ルンビニー幼稚園教室と週一回の小さな教室ですが、蓮台寺教室が復活出来たら、千体のお地藏さまと、檜垣姫が見守るお寺で、未就学児を対象にしたちびっ子囲碁大会を開いてみたいです。

どんな時でも子どもたちは成長しています。その分、私たち大人もそれを受け止められるように前進する、そんな一年にして行きたいと思います。

上通子ども囲碁教室

代表 芦田司

新年明けましておめでとうございます。

2014年2月に教室をオープンして、約3年間皆様のご支援のもとに何とか活動を継続が出来ましたこと、ここにお礼申し上げます。

本年は4年目になりますが、皆様と足並みをそろえて活動を続けられるよう、また今年が実りの多いすばらしい一年になるよう努力していきます。

今年の抱負は、現在30名の生徒数を10名以上増加させることです。

同時に、生徒を日々指導していくマニュアルのようなものを作り上げていきます。

日々の努力を通して、各生徒の棋力の向上を目指します。

生徒さん一人一人、目標を持たせたいと考えます。

また、本当に微力ではありますが、NPO法人事務局のお手伝いなどできるように頑張ろうと考えています。

末筆ではありますが、各関係者の方々のご多幸とご健勝を祈念いたします。

京塚子ども囲碁教室

講師 田中信夫

新年おめでとうございます。京塚子ども囲碁教室は、平成28年9月に開設しました。京塚公民館がホームグラウンドです。生徒数も少なく、やっと歩き始めたばかりの一年生教室です。

始めたばかりですが、教室にはすでに10名の有段者がいます。これは、昨年惜しまれながら閉鎖された託麻囲碁クラブ教室の精鋭たちが、京塚の教室に参加してくれたからです。託麻囲碁クラブ教室に感謝し、この精鋭たちと共に教室を拡充していきます。

昨年、親子囲碁体験教室を開催し、24名参加。うち3名が教室に参加しています。親子囲碁体験教室は、手応えのある良い普及活動ですので、今年も開催いたします。日曜日(10:00~12:30)の囲碁交流会、大歓迎です。是非ご一報ください。

熊本母と子の囲碁教室

塾長 江藤由久子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は県内各所で地震の影響を受けた一年でした。当教室も2年続いた夏合宿は残念ながら中止しました。今年の目標はマナーの向上です。次に棋力の向上に注力します。この二本立てで指導強化していきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

佐土原子ども囲碁教室

渡辺利男

「一年の計」

毎年正月には、生徒一人ひとりに、「今年の目標」を自筆で書いてもらい教室に掲出しています。

昨年1年間掲出していたのをはがす際に、何割の生徒が目標を達成したのだろうかと思いチェックしてみたところ、約3割が見事に年初めに立てた目標を達成していました。

そもそも低い目標にしていた生徒もいましたが、達成したことは素晴らしいことだと思います。達成した生徒の顔を思い浮かべると、やはりコツコツと努力を積み重ねる性格の子が多いようです。

今年の目標は「初段になる」「ひとケタの級になる」「週に3回は教室に来る」「1日に3局以上は対局する」「大会で4連勝する」など様々です。

立てた目標を忘れずに、しっかりと努力を重ねて達成して欲しいと思います。

教室の目標は「更に楽しい教室に」したいと思っています。



日本棋院人吉球磨支部

理事 金枝雅治

新年あけましておめでとうございます。

人吉球磨支部子供教室は、生徒数が28名、東西コミセンで土曜日の午後と日曜日の午前中に学んでいます。当コミセン子供教室の契約では、メンバーは小学校までとなっています。そのため中学になるとみんな子供教室から離れていきます。現在6年生は、二段1名、初段2名を含めて8名いますので、今年の春からは大きな戦力低下になります。中学生になっても囲碁を続け、教室に顔を出すように話をしているところです。

6年生が多数卒業しますので、新しく囲碁を始める子どもを増やす必要があります。そのために幼稚園等に出かけて、囲碁の体験教室を行う等、勧誘、普及活動も充実していきたいと考えています。

当教室は、土曜、日曜と週2回であるために、熊本の子供たちと比べて練習時間が少ないのが現実です。従って、集中して行うために、練習中の無駄話や遊びは極力やらないよう指導していますが、なかなか守れません。部屋に入る時と出る時に「お願いします」「ありがとうございました」と確実に挨拶することによって、気持ちを引き締めて練習してもらいたいと思っています。また、練習時間不足を補う手段として、家で「詰碁」「棋譜並べ」を行うよう勧めています。リーグ戦の成績とともに、家での勉強実績を昇段の目安とすることでやる気を引き出しています。

今年は「多くの新人加入」と「練習中の集中力強化」を教室の重要課題としていきます。

皆さん、遅くなりましたが明けましておめでとうございます！本年も宜しくお願い致します！

さて、昨年は試練の年だった熊本ですが、皆さんの頑張りとお陰で、徐々に元の熊本に戻って来ています。

そして囲碁界でも、暮れから新年にかけて激震が走りました！

世界的なネット囲碁対局場において、いくつものAIと思われる謎の棋士が、大暴れ！世界のトッププロと互角以上の成績を上げました。その中でも、トッププロに60連勝のMaster(マスター)と言う棋士が群を抜いていました！後に、昨年話題になったAlphaGo(アルファゴ)の進化版とGoogle(グーグル)社から発表がありました。

今から、35年前に棋聖戦六連覇中の藤沢秀行名誉棋聖が、囲碁の全てを100としたら、そのうち「6」しか分かっていないと言われました。当時世界一の棋士であっても、囲碁はそれだけしか分からないものだという事なのです。

四千年の歴史がある囲碁ですが、その間何億人もの碁打ちが築き上げた、囲碁の英知がAI棋士によって鮮やかに抜き去られた年になったのです。

今後は、これまでプロ棋士が作った棋譜以上の棋譜を参考に出来、スマホでもAI棋士の指導を気軽に受ける事が出来る様になって行くのでしょうか。



プロ棋士は、人間の最高峰を、AI棋士は、F1レースの様に人間の届かない高みで活躍する時代になって行くのかも知れません。そして、皆さんが大人になる頃には、今のプロ以上の棋力が当たり前になっているかもしれませんね。

でも、そこまで上達するには、やはり基本が大切です！

基本死活、基本手筋を楽しんで、たくさんやって下さいね！(^_^)v

「第19回 熊本子ども囲碁交流大会」

今年最初の交流囲碁大会を2月5日(日)熊本市市民会館大会議室にて開催。初めての会場でしたが、県庁囲碁同好会、当法人の正会員、若い囲碁愛好家、保護者の方々などたくさんのお手伝いをいただきスムーズに進めることができました。インフルエンザなどの影響で20名近い欠席が出ましたが、157名の参加で会場は熱気に包まれました。昨年までは同様の参加数でも級位者が多かったのですが、今回は肥後本因坊熊本市予選に出場した有段者もいる中、14名の有段者が交流会で闘いました。確実にピラミッド型に育ってきていることを実感した大会でした。次回は4月16日(予定)第20回の記念大会になります！！(記 西山)

全勝者は次のとおり<<19路盤の部>>

小山流星(八代松高小5年)	宮本将伍(尾ノ上小3年)	田中優輝(山ノ内小5年)
大久保秀真(城東小4年)	菊池武太郎(熊大附属小4年)	徳永うた(信愛幼稚園)
松永門土(託麻西小6年)	西彗悟(健軍小4年)	鳴海秀哉(黒髪小2年)
後藤優空(桜木東小5年)	大串怜太郎(東町小3年)	後藤楓弥(桜木東小3年)
村崎はな花(画図小1年)	渡辺紅葉(御幸小2年)	

《13路盤の部》

奥村颯人（甲佐小1年）

小高愛子（黒髪小1年）

能登原慈（山ノ内小2年）

能登原悠（幼稚園）



会場のようす



有段者の部



「囲碁を小、中学校の正課に」 10万名署名運動御協力御礼

一昨年4月以来展開をしてきました掲記運動には皆様方のご協力ご支援の結果115,687名の署名を得、去る12月22日、松野文部科学大臣に提出、陳情を致しました。同会には大臣の他、菅元総理ほかの囲碁振興議員連盟の皆さんの応援出席もあり、趣旨は十分伝わったと存じます。

本運動は全日本囲碁界が結束しておこなったという囲碁界史上初めてのことであり、その意義は極めて大きなものであると自負いたします。先ずは取りあえず皆様方のご協力に心から感謝お礼申し上げる次第です。

只、これは囲碁界興隆策推進の第一歩にすぎません。今後の行政の取り組みにつきましても、我々としても間断なき協力、関与が必要であると覚悟を新たにしているところであります。今後とも全碁協の活動にご関心を持たれ又御協力いただければこの上ないよろこびであります。よろしくお願ひしましてご挨拶とさせていただきます。

平成29年1月13日

全日本囲碁協会 理事長 菊池康郎

※ 熊本におきましても署名活動を展開しましたところ、1070名の方からご協力いただきました。

ご協力ありがとうございました。(事務局)



「第41期棋聖戦」第2局（菊池市開催）より・・・

熊本子ども囲碁普及会御中

H. 29. 1. 31

第41期棋聖戦第2局が菊池市で1月22、23日の両日に亘り開催された。昨年4月、前人未到の七冠達成(現在六冠)した井山裕太棋聖に只今絶好調の河野臨9段の挑戦ということもあり、県内は元より九州各地から多くの

囲碁ファンが駆けつけて大盛況であった。前夜祭には熊本市内から熊本子ども囲碁普及会の各教室の沢山のちびっ子棋士たちが保護者や先生に連れ添って参加していて、お目当てのプロ棋士と記念写真を撮らせて頂いたりしていた。大会初日にはプロ棋士による多面打ちの指導碁が行われ、二日目には熊本出身の鶴山淳志七段による大盤解説があり、「次の一手」などで会場は熱気に溢れていた。最後は両者秒読みになるなど手に汗握る一戦の結果は白番井山裕太棋聖の5目半勝ちで対戦成績を1勝1敗のタイとした。今回の対局では私の碁盤を提供させて頂いたこともあり、両対局者に揮毫を頂き、御礼に私が作製したオリジナルTシャツ「蘇れ！火の国」を贈呈した処、お二人に大変喜んで頂いた。また、主催者の読売新聞社の担当の方々の御厚意で両棋士や関係者の皆様との打上にまで招待して頂くなど忘れられない三日間となった。今大会でご尽力頂いた実行委員会の皆様をはじめ関係者の皆様の労をねぎらうと共に菊池市と囲碁界の益々の発展を祈念しながら帰路に就いた。

熊本子ども囲碁普及会監事 後藤 渉



《棋聖戦前夜祭に参加して》

息子・莉一が囲碁を初めて3年目になります。両親共に囲碁のルールも全く理解していませんが、息子が楽しいと言って通ってる姿をいつも嬉しく思っています。

囲碁の世界を全く知らない我が家。

先生から棋聖前夜祭の話聞いても棋聖戦？前夜祭？

あまり理解してないまま1月21日の前夜祭に親子で出席しました。

菊地温泉 笹の井ホテルでの前夜祭はプロの棋士、熊本で活躍されている棋士、そして沢山の先生方が参加されてました。

息子は目をキラキラさせ、私にあの人がね……と説明してくれました。

そして、井山棋聖と河野九段が入場するとき、息子が、本当にいるんだねと呟き、手を一生懸命叩いていました。食事の時間も子供達が色紙を持って並び、沢山の棋士に書いていただき、それを子供達が互いに見せあっていました。息子は河野九段に花束贈呈をし、握手をし、大きくて、しっかりしてる手だったと本当に嬉しい笑顔を見せていました。

また、鶴山七段にどうすれば強くなれるか？と自ら質問をしに行き、鶴山七段から詰碁、棋譜並べを毎日すること。そして、自分よりちょっと強いライバルを作って抜いていくこととアドバイスをしてもらったことは息子の中で大きく残り、これから囲碁を続けて行く際に糧になると思います。

前夜祭で書いてもらった5枚の色紙は息子が朝から毎日交代し、リビングの目のつく場所に飾ってあります。

息子なりに囲碁を頑張っていますが、今回このようなプロ棋士に会えたことで、目標がしっかりできたようです。親からもこの様な機会を作っていただき本当に感謝しています。ありがとうございました。

(栗山祐子)



花束贈呈した栗山莉一さんと佐々木杏さん

※ その後2月8.9日埼玉で開催された第3局は井山棋聖の1目半勝ちでした。

向山小学校 冬休み囲碁大会

学童保育の冬休み一大イベント、向山小学校冬休み囲碁大会が、平成28年12月26日、50名の参加者で行われました。

一位～四位までの賞品(お金に似せたメモ帳)に加え、早く負けてしまった子どもたちには「お利口に観戦出来たで賞」を用意、学年別トーナメント戦を行った結果、僅差の試合が続出の大熱戦の大会となりました。

先生達も張り切って頂いて、夏休みと冬休みの一大イベントになりました。

(さくら通り親子囲碁交流会 坂本 新吾)



私は、3年生で習っておもしろそうだったからしました。私は、今14級で、もっと強くなるために家で練習しようと思ったので家でいつも練習しています。

私の目標は、6年生までには、初だんになることです。そのためには、家で練習して、囲碁で強い人とたくさんしたいと思います。後、先生たち教えてくださり、ありがとうございます。私たちも強く先生たちみたいになります。次も教えてください。よろしくおねがいします！

4年 土田ななみ

日本棋院人吉球磨支部子ども教室子どもの感想文より・・・

私は、今囲碁を始めて6年目です。初め囲碁を始めた時は、そこまで好きではなかったけど、今ではとても好きになりました。先生は、ときに優しく厳しくしてくれるのでとてもいいです。

友達も増え、人数も増えているので、とても教室がにぎやかでおもしろいです。私は、今年初段になって良かったけど、弟はまだまだ強いし、全国大会にも出ているので、おいつきたいです。だから、土、日の練習だけでなく、熊本の大会にも出て家でも練習していきたいです。

今、6年生で後3ヶ月しかちゃんとできる日はないけど、今よりもっと強くなれるように頑張りたいです！！

6年 米田あおい

ぼくは、1年生ぐらいのときから、囲碁を始めました。最初は、とても弱かったけど、今年までちょっとずつ強くなっていきました。去年は、京都で夏休みに、強化合宿に行きました。同じ囲碁教室の人が一人もいなくて、九州から合宿に来たのは、ぼく一人でした。でも、同じ部屋のルームメイトがしたしくしてくれたので良かったです。来年は、中学生になって囲碁教室に来ることも余りなくなるけど、囲碁教室にできるだけ行きたいです。

6年 古賀俊作



出水小学校クラブ活動

月に一度の囲碁教室ですが、生徒の一人に一人に主体性を持たせ参画意識を高めるようにしています。子ども達との触れ合いに私も毎回元気と力をもらい楽しい時間を過ごしています。

本年度は1月24日が最後の教室でした。来年度に向けてのクラブ見学があり、限られた時間でしたが、囲碁の楽しさを説明しました。新年度もたくさん子ども達が囲碁の魅力にはまってくれるよう頑張りたいと思います。(担当 八塚敬子)



ねんりん

年輪を重ねる..

2017年1月3日 託麻囲碁クラブに若者が集合しました。先代の故栗原先生の教え子で、今では立派な社会人や大学生。

囲碁クラブは熊本地震により昨夏閉鎖しましたが、解体前には是非と集まりました。高校、大学とそれぞれ進学先は違っても帰省したらここに集まり、夜遅くまでお喋りしたり、対局していた仲間です。

保護者の皆さんもたくさん集まり、2箱の段ボールに溜まった当時の可愛い写真を手に話に花がさきました。

現在も、囲碁を続けその繋がりを大事にしている目の前の若者を見て、当時幼稚園だった我が娘や教室を待つ間のお母さん同士の対局に思いを馳せました。同じ教室で学んだ囲碁仲間の素晴らしいつながりに感動です。

郷愁にかられがちな私の年代。しかし、この若者たちは希望に溢れている年代です。託麻囲碁クラブの閉鎖は地震という偶然なことでしたが、今からは中心となる世代が代わっていく時期なのかもしれないと思います。

世代のうまいバトンタッチが出来るということがきれいな年輪を重ねる..ということなのでしょう、そういうものでありたいと感じた新年の始まりでした。



(西山育子)



新しく教室誕生！！

この度、熊本市でも空白地帯だった西区に囲碁クラブ・囲碁教室が誕生しました。

代表は1984年生まれ お母さんの勧めで4歳から囲碁を始め現在2児の父である板井太志さん。西区でもたくさんのチビッコ棋士が誕生し、熊本での子ども囲碁が広がる予感です！！

「熊本西囲碁クラブ」

〒860-0067 熊本市西区城山大塘 1-13-30

代表 板井太志 090-6779-5250

詳しくは電話で
お問い合わせく
ださい！



●●● 第5回“にんじんの里”交流囲碁大会●●●

日 時： 平成 29 年 2 月 26 日（日）8:30 開会（受付時間 8:15～8:30）
団体戦 9:00～12:00（午前中 3 試合）/個人戦 13:00～16:00（午後 3 試合）
会 場： 菊陽町「杉並木公園管理センター」 ☎096-349-2533
参 加 費： 1,500 円（弁当・お茶代含む） 団体戦または個人戦のみの参加は 1,000 円
形 式： 団体戦（1 チーム 3 人） 個人戦（A～D パート）
問合せ申込： 菊陽町囲碁振興会事務局（西嶋）090-8419-6329

●●● 震災復興祈念 長崎県・熊本県子ども囲碁交流大会●●●

震災を乗り越えて頑張っている熊本の子も達を励まそうと、長崎県から囲碁大好きな子ども達も熊本にやっ
てきます！

日 時： 3 月 3 1 日（金）午前 9 時～午後 1 時
会 場： 火の国ハイツ（熊本市東区石原）
参加費： 無料
主 催： NPO 法人 長崎こども囲碁普及会・NPO 法人 熊本子ども囲碁普及会
後 援： 日本棋院・熊本県・長崎県・熊本日日新聞社・長崎新聞社
※ この大会については長崎の子も人数などにあわせて定員があります。詳細は追って各教室にお知らせ致し
ます。

●●●大会日程について

熊本地震の影響により大会日程、会場については決定していないところもあります。決まり次第ホームページ・
お便り等に掲載しますので、ホームページも時々チェックして下さい。

☆ 小・中学校団体戦・・・6月3日（土）於：あいぽーと研修室

3 人 1 組の団体戦、代表校は夏休み全国大会に出場することになります。メンバーが足りない時など事務局まで
連絡下さい。

☆ 第 2 0 回熊本子ども囲碁交流大会

☆ 2017 TOTOカップジュニア囲碁国際大会 熊本県予選

上記については 4 月を予定しています。会場が決まり次第ホームページでお知らせします。

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>

●●● 事務局移転について

当法人の事務局を移転することになりました。移転にともない電話番号も変わります。

なお、メールアドレスに変更はありません。

移転先： 〒860-0847 熊本市中央区上林町 1 番 3 0 号 マーケットプレイス 1 F-A
上通子ども囲碁教室内（TEL・FAX 096-288-0005）

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・ルンビニー幼稚園・RKKカルチャーセンター
（有）草野企画・熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優
（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・連合・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院
熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田

個人会員

長田幸基・松本晴子・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・岐部英登・川口雄一・島田万里・田口信夫・
風口英利・徳尾芳道・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・
寺尾敏子・満井浩一・下地明友・下地君代・田中力男・鶴山繁實・渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・
後藤修一・松尾孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・
江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛・大島國壯・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・
中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・
奥菌惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・
前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・
佐藤英逸・中払達・野崎照・中村寛・重野由紀・江藤剛・倉田千佳子・寺本博明・上田昭治・藤川雅朗・
磯田麗子・高田若奈・熊須健一（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区长嶺 096-383-3900） |
| ○ 囲碁サロン三連星☆ | （熊本市中央区渡鹿 070-5819-8216） |
| ○ 一新こども囲碁教室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上通子ども囲碁教室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 京塚子ども囲碁教室 | （熊本市東区京塚 096-383-5492） |
| ○ 熊本母と子の囲碁教室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ 熊本西囲碁クラブ | （熊本市西区城山大塘 090-6779-5250） |
| ○ さくら通り・蓮台寺親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐土原子ども教室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日本棋院玉名支部教室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968） |
| ○ 日本棋院人吉球磨支部教室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記・・・今回から諸事情でお便りの発行が2ヶ月に一回となりました。大会のお知らせや結果報告だけでなく充実した内容をお届けしたいと思います。編集を手伝って下さる方を探しています・・・。（西山）